



金小スマイルプロジェクト

学校長 中山 光恵

3月 厳しい寒さも少しずつ緩み、草花が春の芽吹きを始める頃となりました。正門脇のソメイヨシノの花芽も膨らみ始め、環境委員会の子どもたちが世話をしているツルコザクラも次々に花を咲かせています。

いよいよ令和3年度最終月。まもなく60名の子どもたちが、149回卒業生として金沢小学校を巣立っていきます。1年生から5年生の子どもたちも、次の学年にステップアップする準備をしています。卒業・進級に向けて、一日一日を大切に、そして確実に歩みを進めてほしいと願います。

今年度の児童会テーマは「笑顔～みんなの心を輪にしよう～」でした。児童運営委員が中心となり、全校が心をつなぎ、一緒に笑顔になれるよう「スマイルプロジェクト」を企画し、実行してきました。



プロジェクト第1弾と第2弾では、みんなの笑顔の似顔絵を集めて「えがお」の文字を作って保健室近くの掲示板に貼ったり、クラスで1文字ずつ作った児童会テーマを3つの昇降口に掲示したりしました。

第3弾は、手紙交換です。学校行事や学年の行事などがあった際に、ペア学年のなかよしグループでメッセージを送り合ってきました。これまで交換した手紙は、マリンフェスタの記念写真と共にファイルして、時々読み返しています。第4弾は、1月25～28日を「金小スマイルプロジェクト週間」とし、取組の様子をTV放送で発表しました。（各学年の発表の様子は、学校ホームページの学校日記でご覧いただけます。）

最後は、旅立ちパーティーです。3月18日、6年生が卒業する日の朝は校庭に全校児童が集まり、みんなでお祝いの会をする予定です。

今年度は、「なかよし活動」として、一緒に過ごす機会は限られましたが、互いの様子がわかるような取り組みで、たくさんの笑顔を見ることができました。

保護者や地域、関係諸機関の皆様には、今年度も金沢小学校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。引き続き、子ども他紙の成長を支えてくださいますよう、どうぞよろしく願いいたします。